



# 施設営繕第一課 保全

## 機 械

施設営繕担当部  
施設営繕第一課  
保全

尾形 悟史

(H23 年度採用)

施設営繕担当部施設営繕第一課保全

## 保 全 の 仕 事

世田谷区では数多くの施設を保有しております。保全とは、区立の保育園、学校、図書館、出張所など生活に密着した公共施設全てを安全、快適に稼働させるため、改修、修繕を行い適正に維持管理するのが業務です。

保全の業務といってもその改修内容は多岐に渡ります。私の職種である機械職では空調設備、給排水設備の改修を主に行います。普段生活をする上ではあまり意識しない方も多かもしれませんが、例えばエアコンが壊れたら夏は暑いし、冬は寒いですよ。また給水管が壊れれば水も飲めません。個人宅でしたら少し我慢すればなんとかなるかもしれませんが、区の施設ではそうはいきません。住民の方々が活用する場に不便がないよう生活に直結する設備を改修し、気持ちよく利用していただくのがこの仕事で大切なことだと思います。

## 仕 事 と や り が い

これまで設備関係は単に建築物の付加物として捉えられがちでしたが、近年は設備の大型化、高度化などに伴い、もはや建築物の付加物ではなくなっています。建築物との調和を保ちながら、その一方でいかに安全、快適、かつ効率的な設備をつくるかということが求められており、機械技術職の役割はますます重要になっています。

機械技術職は機械設備を円滑に稼働させることが一番大切な業務です。区の公共施設は昭和30～40年代の建物が多く、施設の老朽化対策は営繕課職員として1つのテーマであり、今後、計画的な改修が求められています。

施設ごとに必要な設備が大きく違い、劣化度や運用形態によって機器改修の時期や方法が変わってきます。機械は使えないとただの粗大ゴミとなってしまう。施設ごとの運営形態や運用方法を把握し、本当に必要な設備を選定し、限られた予算の中で最良を選択していく、やりがいのある職種です。様々な調整作業は大変ですが、よりよい作品が出来たときは最高です。



現場に行く予定のないときは図面の作成等の作業を行います。



実際に現場を調査し、設計の方針を決定します。